

ビジネス ハイライト

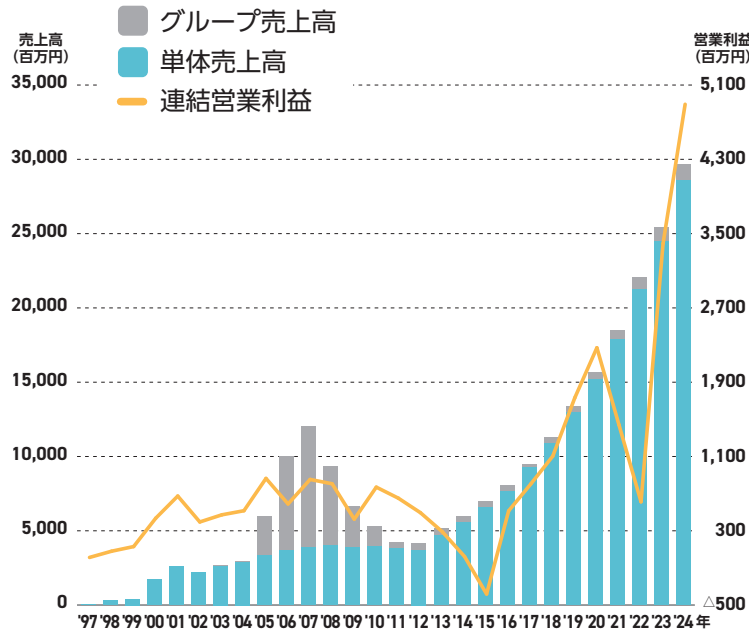
2024年12月期
(2024.1.1~2024.12.31)

2025年2月27日開催「サイボウズ株式会社 2024年12月期決算説明会」のアーカイブ動画・資料は右のQRコードよりご覧ください。
<https://cybozu.co.jp/company/ir/briefing/>



2024年(28期)におけるサイボウズ株式会社は、連結売上高29,675百万円(前年比+16.7%)、営業利益4,892百万円(前年比+44.1%)となりました。サイボウズ製品の契約ユーザーライセンス数は330万人を更新し、企業理念「チームワークあふれる社会を創る」の実現に向けてユーザー拡大に努めるとともに、クラウド事業、エコシステム戦略により一層注力してまいります。

■ 連結売上高・営業利益推移



■ 連結業績推移 [単位:百万円]

	2023年 12月期 (実績)	2024年 12月期 (実績)	2025年 12月期 (予想)
売上高	25,432	29,675	36,004
営業利益	3,394	4,892	8,437
経常利益	3,579	5,335	8,494
当期純利益	2,488	3,555	5,904
1株当たり 当期純利益	52.29円	74.99円	127.77円
1株当たり 配当金	14.00円	30.00円	40.00円

サイボウズの企業理念

Purpose (存在意義)

チームワークあふれる
社会を創る

Culture (文化)

- 1.理想への共感
- 2.多様な個性を重視
- 3.公明正大 + 4.自主自律
- 5.対話と議論

サイボウズのクラウドサービス

グループウェア

サイボウズ Office

中小企業向け
グループウェア

導入延べ
81,000社

G Garoon

中堅・大規模組織向け
グループウェア

導入延べ
8,000社

業務システム構築プラットフォーム

キントーン kintone

ノーコード/ローコードで
業務システムを実装できる
プラットフォーム

契約中
37,000社

メール共有システム

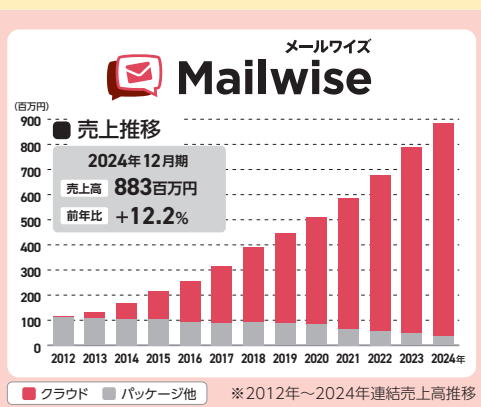
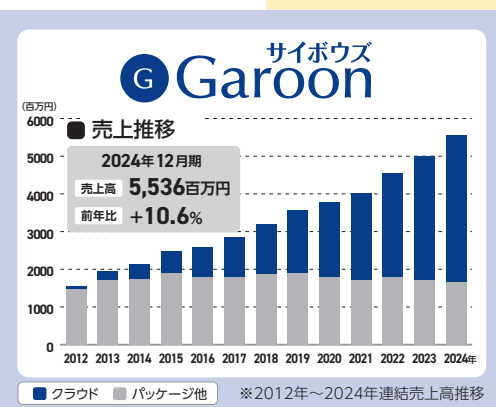
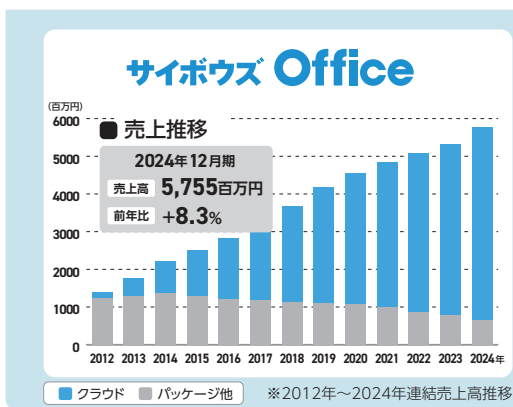
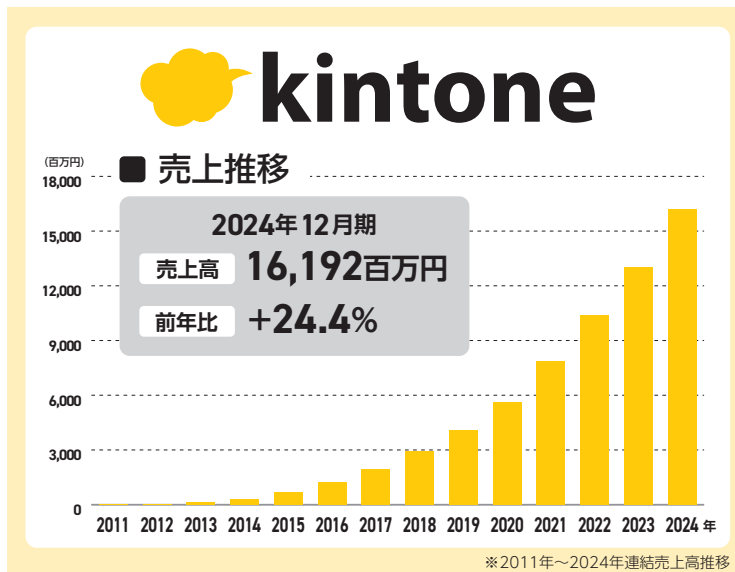
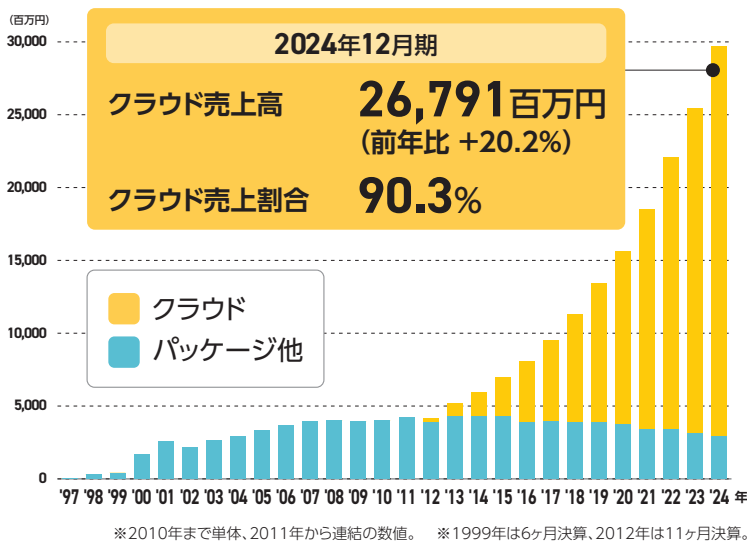
メールワイズ Mailwise

チームのメール対応を
一元管理

導入延べ
15,000社

クラウドビジネスの拡大

2024年は連結売上高のうちクラウド売上が90.3%を占め、kintoneは160億円を超える売上高へ成長しています。その他の主力製品 サイボウズ Office、Garoon、メールワイズにおいても、クラウド売上が伸びています。

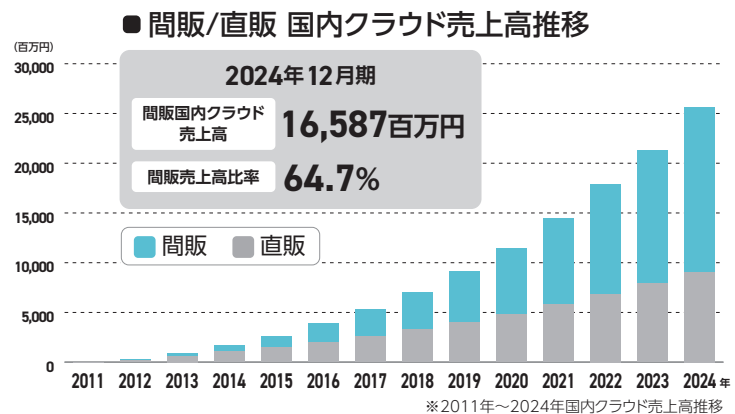


パートナービジネスの拡大

サイボウズのビジネスは、コンサルティングパートナー企業やプロダクトパートナー企業等の皆さまに支えられています。2024年のパートナー企業経由の国内クラウド事業の売上高は16,587百万円と、パートナー企業の協力のもとでサイボウズ製品の利用が拡大しています。

連携サービス数
400以上
 ※2024年12月末時点

パートナー社数
約500社
 ※2024年12月末時点



外部評価

SOC2 Type2保証報告書を受領

2024年8月に、海外向けに提供するクラウドサービス「kintone」において、SOC2 Type2保証報告書を受領。米国公認会計士協会(AICPA)が定めたTrustサービス規準のうち「セキュリティ」などに関わる内部統制を外部監査人が第三者の立場として評価したものです。

主な受賞

「日経コンピュータ」誌が2024年9月5日号で発表した顧客満足度調査2024-2025「グループウェア/ビジネスチャット部門」と「業務効率化・内製支援ソフト/サービス部門」において、1位を獲得しました。



導入担当者の部門内訳



93% 7%

非IT部門

※対象:2024年12月末時点で契約中

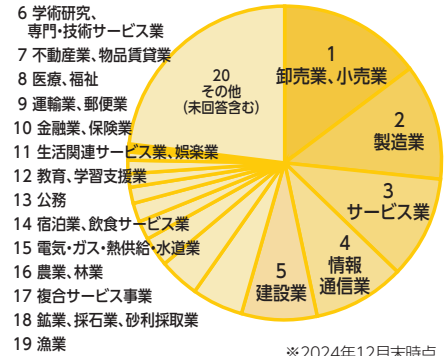
東証プライム企業導入状況

東証プライムの
44%以上が導入済み



※2024年12月末時点

ユーザー企業 業種別割合



■ 全社・大規模導入向け「ワイドコース」開始

2024年7月には、1,000ユーザー以上の大規模利用に特化した「ワイドコース」を販売開始しました。専用機能の追加や、利用可能なアプリ数・スペース数・APIリクエスト数を拡大したコースです。今後も、大規模組織の多様な課題に対し、現場主導で迅速な業務改善を目指してまいります。

大規模利用向け機能



ポータル強化



プロセス管理強化



アプリ分析

大規模利用に対応した上限値

アプリ数

3,000個*

スペース数

1,000個*

APIリクエスト数

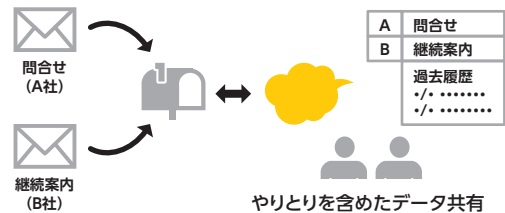
10万/日*
(1アプリごと)

※必要に応じてご相談ください

■ 新オプション機能「メール共有オプション」が登場

2024年10月よりkintoneがより多様な業務や情報共有に対応できるよう、新オプション機能「メール共有オプション」の販売を開始しました。kintone上でのメール送受信や、部署を横断した情報共有が可能になり、スピーディで確実な対応を実現できる機能です。

顧客情報や対応履歴の共有

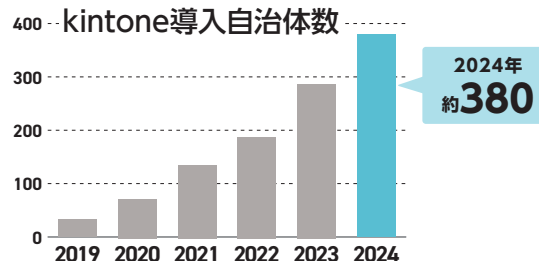


■ 「kintone AIアシスタント (仮称)」β版利用ユーザーの募集開始

より多様な情報をkintoneに集約しデータを活用してもらうため、RAGを用いたkintoneのAI新機能「kintone AIアシスタント (仮称)」β版利用ユーザーの募集を2024年11月に開始しました。生成AIを組み合わせることで、kintone上のアプリに登録されたデータをよりスムーズに検索することが可能になりました。

■ 自治体DX・全庁導入を推進

自治体でのkintone導入数は、約380となりました。2023年に開始した小規模市町村向けに特化した自治体DXプログラム「まるとDX ボックス」の参画パートナー企業は40社を超えました。今後も自治体での本格導入や全庁展開を推進しやすいサービスを提供してまいります。



グローバル事業展開

国内市場のみならず、グローバル市場での事業展開を継続的に強化しています。株式会社リコーとの協業については、2024年1月には中南米、10月にはアジア向けに「RICOH Kintone plus」をリリースし現地での導入を徐々に進めてまいりました。2024年2月には、タイ法人「Kintone (Thailand) Co., Ltd.」をバンコクに設立し、3月より営業開始しました。さらに、マレーシア法人「Kintone Southeast Asia Sdn. Bhd.」では、2024年10月にサラワク州政府の公営企業と販売パートナー契約を締結しました。今後もパートナー企業と連携し、日系企業や現地企業への販売・マーケティング活動を通じて、グローバル展開をより一層加速してまいります。



2024年10月にマレーシアで開催された「IDECs2024」での調印式の様子

■ グローバル導入状況

		前年比
米国	880社	+2.3%
中華圏	1,400社	+1.4%
東南アジア	1,290社	+9.3%

※2024年12月末時点

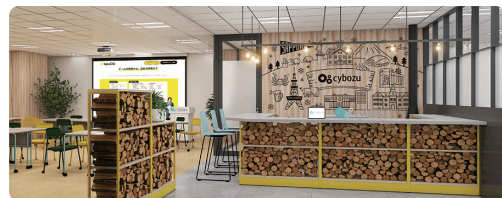
人事・組織関連のアップデート

■ 事業状況に合わせた新たな組織体制

組織拡大に伴い、2024年7月には「全社戦略室」を新設しました。各部門の戦略に一貫性を持たせ、事業活動の円滑化を目指します。さらに、2025年1月には、グローバル市場及びエンタープライズ市場へのビジネス推進強化のため、「グローバル事業本部」と「エンタープライズ事業本部」を新設。「システムコンサルティング本部」の拡大に合わせ、新たに「APIエコシステム本部」も設置いたしました。

■ コンタクトセンターの開設やオフィスの移転

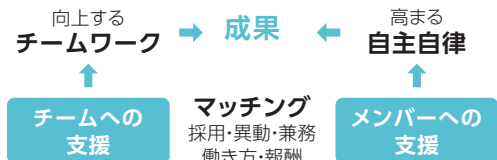
2024年2月に名古屋オフィスを移転、5月には札幌営業所を移転開設しました。6月には、メール・電話・チャットサポート等の窓口業務に特化した那覇コンタクトセンターを開設しました。今後も積極的な販売活動や多種多様な地域企業や自治体などに対する業務改善の支援を強化してまいります。



札幌営業所

■ 働き方マッチング

サイボウズは、多様なメンバーがチームワークよく協働するため「チームの生産性」と「個人の幸福」の両立を目指し、組織・制度づくりに取り組んでいます。社員数が増加する中でもこのバランスを維持するため「100人100通りの働き方」を「100人100通りのマッチング」へと見直しました。



会社概要

事業内容	「グループウェア」の開発・販売・運用	資本金	613百万円
代表取締役社長	青野慶久	証券取引所	東証プライム [証券コード 4776]
創業	1997年8月	従業員数	1,321名(連結) 1,030名(単体) ※2024年12月末時点 ※役員除く無期雇用(正社員)の社員数
所在地	東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー	平均年齢	35.8歳 ※2024年12月末時点
拠点	東京、大阪、松山、名古屋、福岡、広島、仙台、札幌、横浜、那覇、上海、深圳、成都、台北、ホーチミン、サンフランシスコ、シドニー、バンコク、クアラルンプールなど	ウェブサイト	https://cybozu.co.jp/

IRのお知らせ

8月に機関投資家や証券アナリスト向けのグループ面談を、12月には投資信託会社の受益者様をご招待して社長対談を開催しました。海外市場開拓や広告宣伝投資などの戦略や、国内外でのkintone販売推進やサイボウズの企業理念といったトピックを中心に、皆さまから多くのご質問をいただき、充実した対話の場となりました。

今後も、弊社の事業活動へのご理解をより深めていただけるようなIR活動を目指してまいります。



IRイベントページはこちら



<https://cybozu.co.jp/company/ir/meeting/>